

町田市教育プラン 2019-2023（原案）のパブリックコメントの実施結果について

町田市教育プラン 2019-2023 の策定にあたり、下記のとおり意見を募集いたしました。

1 募集期間

2018年10月1日（月）～10月31日（水）

2 意見の募集方法

町田市ホームページへの資料掲載の他、公共施設で資料の閲覧・配布を行いました。

3 寄せられたご意見の件数及び概要

30名の方から39件のご意見をお寄せいただきました。寄せられたご意見の項目別の内訳は下記のとおりです。また、ご意見の概要は別紙のとおりです。ご意見については、本計画を実施していく中で参考とさせていただきます。

項 目		件 数
計画全般について	教育目標・基本方針について	1件
基本方針Ⅰについて	学力・体力について	1件
	I C T教育について	1件
	英語教育について	2件
	数学教育について	1件
	中学校の評価について	1件
	中学校給食について	24件
基本方針Ⅱについて	学校図書館について	2件
基本方針Ⅲについて	学校支援ボランティアについて	1件
基本方針Ⅳについて	図書館について	2件
	町田の通史情報について	1件
その他	自転車通学について	1件
	学童保育について	1件

4 市教育委員会の考え方の公表

寄せられたご意見の概要及び市教育委員会の考え方は、広報まちだ及び町田市ホームページ等で2019年1月中旬に公表予定です（公表する際は個人情報を除きます）。

【別紙】 ご意見の概要

◆計画全般について

No.	ご意見の概要
1	教育目標と基本方針に賛同する。好きなことに一生懸命打ち込み、希望を叶えることに時間や労力を費やせる子どもを沢山育てて欲しい。子どもたちが夢や希望を意識することは大切なことであり、そのためには、親、地域の大人、教員が働きかけていくべきだと思う。

◆基本方針Ⅰ「学ぶ意欲を育て「生きる力」を伸ばす」について

No.	ご意見の概要
1	子どもたちが、生きていく上での根本的な力は学力と体力である。学力・体力の育成に向けて、基本方針Ⅰに示された施策を重点的に進めて欲しい。
2	これからの情報化社会においては、情報機器を利用するばかりではなく、ソフトウェアを作成する技術を学ぶことが必要である。また、グローバル化の進展に伴い、英会話と英語を読む力が身につくような施策が重要である。能率良く学習して、より良い世界が広がるように検討して欲しい。
3	受験費用を市が負担して、市内小中学校で英検資格の取得を奨励し、学校ごとの結果を公表して学校間で競争を行うことを提案する。また、教員の英検取得も奨励し、英語科以外の教員も2級を取得することを提案する。
4	数学等ジュニアオリンピックプロジェクトを立ち上げることを提案する。
5	高校進学の実績をもって、市立中学校間で競争を行い、各学校を評価する制度を作ることを提案する。
6	中学校でも、小学校と同じように全員給食を実施して欲しい。

◆基本方針Ⅱ「充実した教育環境を整備する」について

No.	ご意見の概要
1	重点事業Ⅱ-1-2「学校図書館の機能強化」について、学校図書館の運営の全てを学校司書が担当し、学校図書館の機能がフルに活用されることを望む。
2	自分の頭で考える子どもを育てるには、学校図書館の充実が重要であり、そのためには、学校司書の全校配置が必要である。

◆基本方針Ⅲ「家庭・地域の教育力を向上させる」について

No.	ご意見の概要
1	学校と学校支援ボランティアの関係づくりをサポートする体制を作りたい。

◆基本方針Ⅳ「生涯にわたる学習を支援する」について

No.	ご意見の概要
1	重点事業Ⅳ-1-4「学校図書館との連携強化」について、図書館と学校図書館の連携は重要であるが、学校支援に必要な蔵書が不十分であるため、資料費を回復させる必要があるのではないか。
2	図書館の新刊書のリクエストは、作家や出版社、書店等への不利益とならないよう、出版後一定期間を経過した図書に限定すべきではないか。
3	重点事業Ⅳ-2-2「町田の通史情報の提供」について、新たな町田市史を編纂し、デジタル通史※で公開してほしい。

※デジタル通史：町田市が所蔵する考古、歴史、民俗資料をデジタル化し、インターネット上で閲覧できるようにする仕組み。

◆その他

No.	ご意見の概要
1	自転車通学を許可して欲しい。時代に合わせて学校も変わっていくべきだと思う。
2	学童保育を6年生まで実施して欲しい。